

水は大切!!

宮ざき市立江平小 三年 酒井 りん

わたしたちの生活には、水がかならずひつようです。この前、学校で先生に外国はゴミを川にすてたり、あらい物をしたときのきたない水をそのまま川にながしたりして水がよごれてしまっていることや、水道の水をそのままのむことができない国もあることなどを教えてもらいました。

わたしは、水道の水をそのままのむことがあるので、ふしぎに思いました。家に帰ってその話をしたら、日本では下水しよりがちやんとしていて、わたしたちが使ってよごれた水やトイレの水などは、下水しより場できれいになっ、て水道にもどっ、てきているのだと教えてもらいました。ほかにも、お母さんが子どもころに、台風で水道の水が止まった時に、お風呂にためた水下手をあらったり、トイレをながしたりしたことがあると聞きました。わたしは、まだ水道の水が止まるような

ことをけいけんしたことはありませんが、そんなことになったらどうやって生活するのだろうとこわくなりました。

わたしたちの生活にひつような水を、大切にしないといけません。おばあちゃんに、食事をあらう時のせんざいを少しだけつけければながす水も少なくてすむことや、ハミがキヤシャワリの時に出しっぱなしにしないことがわたしたちができることだと言われました。

わたしは水を出しっぱなしにしていることが多いとはんせいしました。一人ができることは少ないけれど、みんな下気をつけて水を大切にすることが、み来のわたしたちの生活のためになると思います。今回、水の大切さを考えて、水を少しでもむだにしないためにがんばる気持ちが大きくなりました。